

LPG NEWS

えっとぶり

発行 一般社団法人
徳島県エルピーガス協会

〒771-0134 徳島市川内町平石住吉209-5
徳島健康科学総合センター4階

代表 TEL 088-665-7705

FAX 088-665-6905

URL <http://www.tokushimalpg.or.jp>



平成二十六年

ご挨拶



一般社団法人 徳島県エルピーガス協会
会長 中岸雅夫



昨年より、電力、ガス自由化議論が本格化しています。報道では、2016年から全面自由化されるとの事です。自由化される

と電力会社、都市ガス会社共に原則自由に事業を行なってもよいという事になり、電力会社がガス事業を、逆に都市ガス会社が電気事業に参入するなど、また通信業界のソフトバンクが新規参入してくるとの報道もあり、真にエネルギーボーダレス時代に突入する様相を呈しております。この事は、やがてLPGガス業界にも影響を及ぼす事は必至の状況であり、「これまで幾度となく言われた「大競争時代が始まる」が現実になると思われま

す。
そもそも電力、ガス自由化とは、電力事業、ガス事業に課している規制を取り払い、エネルギー供給事業者間の競争を起し、民生用、業務用、産業用ユーザーに、低廉なエネルギーを提供する

ことを目的としています。行き着くところはLPGガスも合理化を行ない、料金引き下げ努力をしなければ生き残りは難しいのではないかと思われます。そんな時代が目の前に迫りつつある状況ですが、協会としても、今後とも会員の皆様に的確な情報を発信して参りますので、本年度もご協力賜りますようお願い申し上げます。

さて、六月に入り、各部会、委員会が立て続けに開催され、本年度事業推進に向け、本格的に始動しているところでございます。今年度は、全LPG協が現在推進している「大運動をベースに、徳島県協会の独自事業を進めて参る所存であります。ところで、全LPG協の「大運動とは、

『LPGガス安全安心向上運動』
『需要開発推進運動』であります。

まず、LPGガス安全安心向上運動についてですが、徳島県独自の推進運動として、ガス放出防止型高圧ホースの設置、50kg容器的Wチエーン化等があります。残念ながら半年毎の集計は、ここ数年70%に届かず足踏み状態です。この事から災害対策検討委員会では、会員に積極的に設置していただくために、「LPGガス地震対策推進表示制度」の創設を準備中です。秋までには会員の皆様へ周知できるようにして参ります。

次に需要開発推進運動ですが、この中の一つに「究極のライフラインLPGガス」があります。東日本大震災の教訓から、本年四月に閣議決定された「エネルギー基本計画」の中では、LPGガスが再評価され、災害発生時にはLPGガスは「最後の

砦」と明記された事もあり、避難所となりうる施設には、あらかじめLPGガス設備を常設しておく事が重要であると考え、本年六月に徳島県議会に請願書を提出させていただきました。その結果、七月十日無事採択されました。請願には紹介議員が必要となるわけですが、この成果が得られたのは、自民党県民会議幹事長の榎本議員のご尽力によるもので、榎本議員が全県会議員に紹介者となつていただくとお願ひして下さった事が、採択に繋がった大きな要因だったと思ひます。

これらの事は、裏返せば、大規模災害発生時には、我々LPGガスを取扱う者の重大な責務が生じた事にもなり、会員の皆様には、今一度、ライフラインの一翼を担うその責務の重さを認識いただければと思ひます。またこの採択を受け、次の一手として、県下二十四市町村議会への請願活動を地区会員の皆様のご協力を得て、綿密に進めて参りたいと思ひます。

以上、誌面の都合上、今年度重点施策の一端しかお話できませんが、最後の任期一年を全力で全うして参りますので、今後ともより一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



平成二十六年

定時総会 開催



五月二十八日、徳島グランヴィリオホテルにおいて平成二十六年定時総会が開催され、審議の結果、三議案全てが原案通り承認されました。議案は次のとおりです。

- 第一号議案 平成二十五年事業報告及び決算の承認について
- 第二号議案 借入金の最高限度額について
- 第三号議案 (一社)全国LPガス協会の広報活動への協力について

『需要開発推進運動』 決起大会



国民生活に不可欠なエネルギーとして位置づけられるよう、我々協会会員事業者が一丸となり総力を挙げて取り組むことが決起大会の目的です。

決起大会では、中岸会長による開会宣言、久米副会長による決起大会についての趣旨説明の後、需要開発推進運動の三本の柱でもある内容の「一、進化するLPガス、二、究極のライフレインLPガス、三、人を育むLPガスを会員の方々に改めて周知しました。

去る五月二十八日の定時総会終了後(一社)全国LPガス協会が平成二十五年度から実施している『需要開発推進運動』にかかる決起大会を実施しました。

東日本大震災でも実証された「災害に強いエネルギー」を広く一般の方々に周知し、LPガスが

その後、石川青年部会長から決起大会のスローガンを力強く唱和していただき、参加していただいた会員の皆様にもLPガスの更なる需要開発に取り組む決意を固めていただきました。

宮崎智史(経済部会長)

斡旋物品の注文について

当協会では販売している斡旋物品について、4月1日より価格を改定いたしました。また、印刷会社の都合上ご注文いただくから納品までに数日程度お時間をいただく場合があります。特に社名印刷が必要な物品については、2ヶ月程度の期間をいただきますので、お申し込みの際には余裕をもってご注文をお願いいたします。

品名	販売単価(税込価格)
交付文書	¥31/部
ミニ検針伝票	¥123/冊
配達伝票 3部	¥381/冊
配達伝票 4部	¥406/冊
設備点検調査票 2部	¥861/冊
設備点検調査票 3部	¥1,107/冊
質量販売伝票	¥1,250/冊
消費先保安台帳	¥1,500/冊
販売台帳 100枚	¥800/冊
LPガス売買契約時等交付書面	¥648/冊
ガス器具等売買契約時等交付書面	¥648/冊

※郵送をご希望の場合、別途郵送料が必要となります。

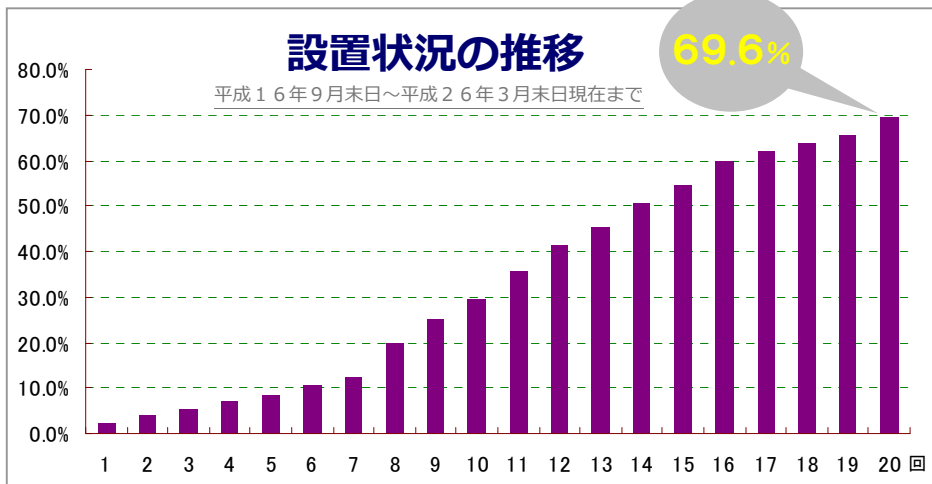
平成26年度 液化石油ガス関係事業者 指導説明会(地区説明会) 開催

※徳島県との共催での開催となります。必ずご出席をお願いします。

開催日時	開催会場(所在地)	参考(対象地区)
7月18日(金) 13:30~15:30	東部県土整備局 鳴門庁舎(大会議室) (鳴門市撫養町立岩字七枚128) 徳島県担当者:消防保安課 保安担当 課長補佐/北條伸吾 主任主事/横田徹生	鳴門地区
7月22日(火) 13:30~15:30	西部総合県民局 三好庁舎(大会議室) (三好市池田町マチ2415番地) 徳島県担当者:危機管理担当 主任/三橋清彦	三好地区
7月23日(水) 13:30~15:30	東部県税局 吉野川庁舎(大会議室) (吉野川市川島町宮島736-1) 徳島県担当者:消防保安課 保安担当 課長補佐/北條伸吾 主任主事/横田徹生	阿波地区 吉野川地区
7月24日(木) 13:30~15:30	西部総合県民局 美馬庁舎(大会議室) (美馬市脇町大字猪尻字建神社下南73) 徳島県担当者:危機管理担当 主任/三橋清彦	美馬地区
7月28日(月) 13:30~15:30	南部総合県民局 阿南庁舎(大会議室) (阿南市富岡町あ王谷46) 徳島県担当者:県民生活担当 主査兼係長/寒川美幸	阿南地区
7月29日(火) 13:30~15:30	南部総合県民局 美波庁舎(301会議室) (海部郡美波町奥河内字弁才天17-1) 徳島県担当者:県民生活担当 主査兼係長/寒川美幸	海部・ 那賀地区
8月4日(月) 13:30~15:30	徳島県JA会館(別館2F 大ホール) (徳島市北佐古一番町5-12) 徳島県担当者:消防保安課 保安担当 課長補佐/北條伸吾 主任主事/横田徹生	徳島地区 小松島・ 勝浦地区 板野地区 名西地区

- 注1. 地区説明会に先立って12時30分から保険・共済の受付を行いますので、印鑑をお忘れのないようにお願いします。
- 注2. 保険の更新手続きは、平成26年度会費が未払いとなっている場合、更新手続きをお引き受けすることができなくなりますのでご注意ください。

ガス放出防止型高圧ホースの設置促進 最終年度『LPガス安全安心向上運動』



今回は、「ガス放出防止型高圧ホース」について、皆さんに願っています。

(一社)徳島県エルピーガス協会では、三年前から地震等の災害時に、非常に役立つガス放出防止型高圧ホースを取り付けようとする対策を進めてきましたが、平成二十六年三月末の報告では平均設置率が

69.6%に止まっています。地区別の調査によると、鳴門地区の84.6%、三好地区の25.5%と大きな開きがありました。

供給機器メーカーからの二本立て以上の自動切り替え調整器に付属している高圧ホースの出荷は100%ガス放出防止型高圧ホースになっています。

設置率が思った以上に伸びない要因として、一つ目に、期限管理が守られていない。これは、基本的なことなので考えたくないです。

二つ目に、交換しているのにその高圧ホースがガス放出防止型高圧ホースだと気が付かないまま報告されている。見分けていない。見分け方として、容器バンプに近いところに白いラベルが巻かれており、遠目からでも確認できるので、容器交換時にはもう一度確認し報告していた

第20回 設置状況調査報告書

平成26年3月31日現在【280販売店の報告】

内容	設置箇所数	ガス放出防止型高圧ホース(ガス放出防止器)		
		設置数	未設置数	設置率
一般住宅	140,485	97,351	43,134	69.3%
	(124,763)	(81,450)	(43,313)	(65.3)
集合住宅	6,650	4,826	1,824	72.6%
	(6,700)	(4,639)	(2,061)	(69.2)
業務用施設	6,826	5,030	1,796	73.7%
	(6,410)	(4,508)	(1,902)	(70.3)
合計	153,961	107,207	46,754	69.6%
	(137,873)	(90,597)	(47,276)	(65.7)

※()の数字は、平成25年9月末[239販売店]に調査した数字です。

三つ目に、容器が一本立てのために自動切り替え調整器を設置していない。これは大いに考えられます。

しかしながら、一本立てでも非常時に二次災害を防ぐ方法があります。張力式のナマズバルブやガス放出防止型高圧ホースが使用できる単体調整器も供給機器メーカーから販売されています。東日本大震災の時にもガス放出防止型高圧ホースは、かなりの確率で二次災害を防ぐことができたと聞いております。また、このホース等は津波だけでなく山崩れや土砂災害、高潮にも効果を発揮すると考えられるので、大災害時にはLPガスによる二次災害でお客様の人命や財産が失われることのないよう、皆さんのご協力をお願い致します。

ガス放出防止型高圧ホースと同じような効果が考えられるのが、ボンベの転倒防止用鎖の二本掛けです。揺れや津波によって容器が倒れようとするのを防いで

行事予定

7月	18日	地区説明会 ※12時30分から保険・共済の受付を行いますので、印鑑をお忘れのないようにお願いします。	会場等の明細は2頁にて、ご確認ください。	13:30~
	22日			
	23日			
	24日			
	28日			
8月	29日	徳島県総合防災訓練	マリンピア沖洲埠頭	12:50~
	4日			
9月	1日	保安業務員講習・検定	徳島健康科学総合センター	9:00~
	9日~10日			
	11日			
	設備士再講習			
9月	24日~26日	設備士第2講習	徳島健康科学総合センター	9:00~

くれます。第一に倒れないようにすること、倒れてもガスが止まるように防止弁をつけること、これだけでも販売店さんがその気になれば設置率を上げることができると思われます。

今年度は、「LPガス安全安心向上運動」の最終年になりました。是非、皆さんが奮起していただけることを期待しています。

災害が発生してから考えるのも大事ですが、発生する前にその対策を講じておくのが減災に繋がることでしょう。

野口久司(保安部会長)

今年度以降のガスコラボ四国事業 火育 「火19の日」を周知

ガスコラボ四国事業は、昨年度のえっとぶり冬号の既報通り「火育」をテーマにキッズ教室を開催しました。これは、全L協の「需要開発推進運動」に呼応し、火おこし体験を軸とした火育イベント

を四国各地十三ヶ所で実施したものでした。

そして、今年度もガスコラボ四国事業として実施内容を議論した結果、昨年度に引き続き電化對抗ツールである「火育」活動に注力していくことで決定いたしました。なお、活動は四国ブロック4協会と四国ガスが電化對抗を共通目的に団結して行動し、コラボの一体感を持った三年程度の中期的な計画で事業を推進していきます。

まず、「火育」という言葉そのものにより広く知らしめるために、一年の中で火曜日の十九日を『火19(育)の日』とし、その日は「火育」を広く周知する

ための活動を四国4県で一斉に行います。最初の「火育の日」八月十九日(火)は、5団体の合同記者発表を行います。マスコミに取り上げてもらうよう、交渉中ですので注目していただきたいと思います。

また、小学校に訪問し「火育出張活動」を行い、火育を通じて、食育・防災・地域貢献等の意識を持ってもらえるようなカリキュラムで授業を行っていきます。各県が年四回の予定で行いますので、会員の皆様には是非、実施できる小学校のご紹介をお願いしたいと思います。

火育は、電化對抗の特効薬ではありません。しかしながら、何もしないというのでは今後ますます『火離れ世帯の増加』に、すなわち、『オール電化住宅』の流れに拍車がかかるのは明白となります。

次の世代に、火に対する慣れ親しみを持ってもらおうという試みが、火離れ世帯の体質改善薬になると信じて・・・、青年部会は頑張りたいと思っております。

どうか、会員の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

石川雅史(青年部会長)



平成二十六年 国家試験 受付案内

- 高圧ガス製造保安責任者
- 高圧ガス販売主任者
- 液化石油ガス設備士

「受験手続」
受験案内(願書)は
次の所にあります。

試験日	平成26年11月9日(日)
場所	徳島県建設センター(徳島市富田浜2-10)
受付時間	<input type="checkbox"/> 電子(インターネット)受付によるもの 平成26年8月25日(月)10時～9月5日(金)17時まで 高圧ガス保安協会のホームページ【 http://www.khk.or.jp 】 <input type="checkbox"/> 書面(願書)受付によるもの 平成26年8月25日(月)～9月5日(金)17時まで

1	徳島県危機管理部消防保安課 TEL (088) 621-2283	徳島市万代町1丁目1番地
2	徳島県南部総合県民局経営企画部 TEL (0884) 24-4171	阿南市富岡町あ王谷46
3	徳島県西部総合県民局企画振興部 TEL (0883) 53-2392	美馬市脇町大字猪尻字建神社下南73
4	徳島県一般高圧ガス保安協会 <四国太陽日酸(株)徳島支社内> TEL (088) 631-6644	徳島市北田宮1丁目8-74
5	徳島県冷凍設備保安協会 <(株)ニチレイ・ロジスティクス四国内> TEL (088) 664-7060	徳島市東沖洲2丁目66
6	海部液化石油ガス保安調査事業協同組合 TEL (0884) 77-1663	海部郡美波町奥河内字寺前181番地
7	三好液化石油ガス保安調査事業協同組合 TEL (0883) 72-3347	三好市池田町ウエノ3146
8	(一社)徳島県エルピーガス協会 TEL (088) 665-7705	徳島市川内町平石住吉209-5 徳島健康科学総合センター4F